

令和3年度 地域の魅力・資源を活かしたビジネス創りに挑戦する

通称
「じょうそうLabo」

じょうそう観光地域づくりLabo

2023年にオープンする「アグリサイエンスバレー※」この機会を活かして、
農業・食・観光のビジネスづくりに挑戦しませんか？

※アグリサイエンスバレーとは、道の駅や都市公園の他、観光農園・大規模施設園芸・企業立地ゾーンなどで構成された、2023年3月オープン予定の産業団地（圏央道常総IC周辺）

「じょうそうLabo」の開講にあたり、
公開講座を開催！ご興味がある方はぜひご参加ください！

2021 10月13日 水

時間 16:00~19:00

参加費 無料 定員 50名

※新型コロナウイルスの状況によっては、実施方法などを変更する場合があります

プログラム

『これから地域づくり・ビジネスづくりに
向けた経営者の思考』

～自分と地域の強み（資源・人材）を
最大限に活用する戦略づくり～

講師プロフィール

アグリコネクト（株） 代表取締役社長 熊本 伊織



2013年にアグリコネクト(株)を創業。大規模農業法人の経営コンサルティング、大手企業のアグリビジネス参入コンサルティング、農林水産省はじめ自治体の新事業策定や農産物マーケティング、地域活性化プロジェクトを手掛ける。全国の農業経営専門の塾、地域ビジネス創出の塾などの企画・プロデュース・講師を務め、受講者は2,000人を超える。

場所

常総市生涯学習センター
1階 多目的ホール

〒303-0034 茨城県常総市水海道天満町4648番地（駐車場あり）



講座申込方法

公開講座へのご参加をご希望の方は下記の申込みフォーム、
あるいはメールからお申込みください。

申込みフォームから



メールから

mice-tsukuba@jtb.com

下記項目を記載の上、上記までお送りください

件名 じょうそうLabo 公開講座申込み

- ① お名前
- ② 年齢
- ③ 性別
- ④ ご職業
- ⑤ 農園・店舗・会社・団体機関名
- ⑥ 電話番号
- ⑦ メールアドレス

9月30日(木)
申込締切

※連続講座「じょうそう観光地域づくりLabo」の受講には、本公開講座の受講が必須となります。少しでもご興味がある方は奮ってご参加ください

連続講座「じょうそう観光地域づくりLabo」とは？

新たな交流と産業の拠点として圏央道常総IC周辺にオープンする「アグリサイエンスバレー」をビジネスの機会と捉え、地域の魅力や資源(ヒト・モノ・コト)を活かしたビジネスを構想する、全9回の連続講座です。



先進的な
実践者の
講演



地域を知る
フィールド
ワーク



想いを
カタチにする
事業構想
創り



参加すると
得られること



- ☑ 地域の資源を活かした新しいビジネスづくりのアドバイスが受けられる
- ☑ アグリサイエンスバレー内の事業者等との連携/協力ができる
- ☑ とともに常総市を盛り上げる仲間が見つかる

「じょうそう観光地域づくりLabo」プログラム

日程	講座テーマ
2021年 10月13日(水)	地域リーダーとしてのあり方 ～常総市を取り巻く現状と課題の理解～ (公開講座)
2021年 10月25日(月)	地域の魅力発掘と課題の整理
2021年 11月16日(火)	地域のグランドコンセプトの創出
2021年 12月	事業計画の検討
2022年 1月19日(水)	経営理念・ 事業のグランドデザインづくり
2022年 2月7日(月)	地域リーダーに学ぶ 地域づくり・事業づくり
2022年 2月24日(木)	消費者にとって魅力的な地域商品
2022年 3月	中間MTG 事業計画のブラッシュアップ
2022年 3月25日(金)	事業構想発表会

「じょうそう観光地域づくりLabo」の対象者

【参加条件】

常総市内の農業者、
飲食・観光関係者、農業関連事業者
(農泊、体験・観光農園、
農家レストラン、直売所、
農産加工等)、その他、
常総市の地域資源を活かした
活性化に関心のある方



企画・運営

【アグリコネット株式会社】



食と農業専門のコンサルティング会社。農業法人の経営コンサルティングや農業経営者育成塾を行う。食農分野の事業づくり・人材育成を行う。

【株式会社JTB】



グループが持つお客様視点のマーケティングや旅行商品づくりノウハウを持ち、多様な販売チャネル、ネットワークを強みに事業を展開。

主催：常総市産業振興部 アグリサイエンスバレー整備課 道の駅整備推進室 道の駅整備係

問い合わせ先：029-860-2872

(事務局:株式会社JTB茨城南支店 担当:小貫)